

Ver 1.1

オフセット・クレジット(J-VÉR)制度に基づく
温室効果ガス吸収プロジェクト計画書別紙
モニタリング計画書

プロジェクト名	ニッタ株式会社豊頃町間伐促進プロジェクト
プロジェクト代表事業者名	ニッタ株式会社

提出日 2010年10月4日

受理日 2010年10月4日

最終版提出日 2010年12月20日

I. 純吸収量で考慮する温室効果ガス排出・吸収活動(方法論項目3)

プロジェクト吸収量・排出量				
吸収源(炭素プール)	吸収活動の説明	プロジェクト吸収量	温室効果ガス	備考
地上部バイオマス	森林経営活動(間伐)の実施により、追加的に地上部バイオマスが蓄積される。	別紙一覧に立地するカラマツ林	CO2	
地下部バイオマス	森林経営活動(間伐)の実施により、追加的に地下部バイオマスが蓄積される。	別紙一覧に立地するカラマツ林	CO2	
排出源	排出活動の説明	プロジェクト排出量	温室効果ガス	備考
該当なし	—	—	—	

※ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

II. 算定式 (方法論項目5)

4. 純吸収量の算定 ※下記5-1から6-1に基づき、プロジェクトによる純吸収量を算定し、値を記入する。
本欄に記載しきれない場合は、別途、吸収量算定を行った資料を添付すること。

$\Delta C_{total} = \Delta C_{FM} - \Delta C_{Base}$
 ΔC_{total} : 人為的純吸収量 (t-CO₂/年)
 ΔC_{FM} : 森林経営活動(間伐)に基づく、年間CO₂ 吸収量 (t-CO₂/年)
 $\Delta C_{FM} = \Delta C_{AG} + \Delta C_{BG}$
 ΔC_{Base} : 森林経営活動(間伐)対象地のベースラインCO₂吸収量 (t-CO₂/年)

ΔC_{total}	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
豊頃町	632	1264	2020	1971	1892

5-1. 吸収量(地上部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$\Delta C_{AG} = \sum \Delta C_{AGi} = \sum (Area_{Forest,i} \times \Delta Trunk_{SC,i} \times BEF_i \times WD_i \times CF \times 44 / 12)$
 ΔC_{AGi} : 森林経営活動(間伐)に基づく、階層iにおける地上部バイオマス中の年間CO₂ 吸収量 (t-CO₂/年)
 $Area_{Forest,i}$: 階層iにおいて森林施業(間伐)が実施された森林の面積 (ha)
 $\Delta Trunk_{SC,i}$: 収穫予想表等に基づく、階層iにおける単位面積当たりの幹材積の年間成長量 (m³/ha/年)
 BEF_i : 階層iにおける幹材積の成長量に枝葉の成長量を加算補正するための係数
 WD_i : 階層iにおける成長量(材積)をバイオマス(乾燥重量)に換算するための係数 (t/m³)
 CF : 樹木の乾燥重量から炭素量に換算するための炭素比率 (0.5)
 i : 1, 2, 3, ... プロジェクト実施対象地における階層(地形、植栽樹種等の森林成長量に関する層: 地位級)

地上部バイオマス吸収量

$\sum \Delta C_{AGi}$	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
豊頃町	490	980	1566	1527	1467

5-2. 吸収量(地下部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

$\Delta C_{BG} = \sum \Delta C_{BGi} = \sum (\Delta C_{AGi} \times R_{ratio,i})$
 ΔC_{BGi} : 森林経営活動(間伐)に基づく、階層iにおける地下部バイオマス中の年間CO₂ 吸収量 (t-CO₂/年)
 $R_{ratio,i}$: 階層iにおける地上部バイオマス中の年間CO₂ 吸収量に、地下部(根)を加算補正するための係数
 i : 1, 2, 3, ... プロジェクト実施対象地における階層(地形、植栽樹種等の森林成長量に関する層: 地位級)

地下部バイオマス吸収量

$\sum \Delta C_{BGi}$	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
豊頃町	142	284	454	443	425

6. ベースライン吸収量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

ベースライン吸収量は方法論に従いゼロ

7. プロジェクト排出量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

該当なし

※欄が足りない場合は適宜欄を追加して記入すること。

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリングポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となる活動量の説明	測定方法・データ把握方法を記入(モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択)	事業者自ら実測を行う場合、具体的な測定方法を記入(記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるよう詳細情報を記入のこと)	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検等を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検等実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入(単位:ha)	①施業年(林齢) ②その他特筆すべき事項があれば記入
例	〇〇小班XX	Area _{Forest}	間伐面積	森林GIS情報に基づく方法	間伐が実施された小班ごとに、電子コンパスを用いて…(追加資料はⅦ 備考に添付)	年1回	○	2009/3/3	500ha	①2008年度(42) ②2005年及び2010年に2度間伐を実施
豊頃1	8-45※	Area _{Forest}	間伐面積	実測に基づく方法	コンパス及びGPSを用いて周囲測量を実施(補助金申請時の資料を用いる)	間伐後1回(補助金申請時のデータを用いる)	○	プロット調査時に測定機器のキャリブレーションを実施	7.12	2007年度(33)
豊頃2	8-48	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	5.88	2007年度(32)
豊頃3	8-49	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	8.56	2010年度(35)
豊頃4	8-50	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	7.40	2010年度(35)
豊頃5	8-54	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.12	2007年度(32)
豊頃6	8-56	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	4.44	2011年度(31)
豊頃7	8-58※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	7.88	2011年度(31)
豊頃8	9-52※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	19.12	2010年度(33)
豊頃9	9-57※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	7.64	2010年度(35)
豊頃10	9-113※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	17.92	2010年度(34)
豊頃11	9-121※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	12.72	2010年度(32)
豊頃12	13-2※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	15.04	2011年度(34)
豊頃13	13-5	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	16.16	2010年度(31)
豊頃14	13-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	10.92	2010年度(32)
豊頃15	14-7	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2.76	2007年度(24)
豊頃16	14-8	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	3.60	2007年度(26)
豊頃17	14-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	17.64	2009年度(26)
豊頃18	14-16	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	6.00	2009年度(18)
豊頃19	14-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	3.48	2009年度(18)
豊頃20	14-18※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	11.24	2008年度(18)
豊頃21	18-3	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	3.48	2007年度(35)
豊頃22	18-9	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.24	2007年度(35)
豊頃23	18-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2.92	2009年度(14)
豊頃24	19-1ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	20.00	2008年度(26)
豊頃25	19-1イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	10.52	2008年度(26)
豊頃26	19-60ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	20.00	2009年度(25)
豊頃27	19-60イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	13.52	2009年度(25)
豊頃28	19-61※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	5.80	2008年度(22)
豊頃29	19-62	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.60	2008年度(21)
豊頃30	19-63	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	7.40	2011年度(23)
豊頃31	19-64	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	6.64	2011年度(23)
豊頃32	19-65	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	8.28	2011年度(23)
豊頃33	19-67	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.52	2011年度(22)
豊頃34	20-3※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	6.80	2009年度(14)
豊頃35	20-44※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	22.24	2008年度(23)
豊頃36	20-45	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.52	2010年度(18)
(※)モニタリングプロット										

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリングポイント No	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値 [単位]	備考
			方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明				測定機器の種類	測定機器の点検実施・予定日		
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	各種係数に対応する樹種名を記入	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明	測定方法・データ把握方法を記入(モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択)	パラメータを引用する場合は、詳細資料をⅦ備考に添付すること 事業者自ら実測を行う場合は、具体的な測定方法を記入すること (記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるように詳細情報を記入のこと)	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	①特筆すべき事項があれば記入 ②Trunk: 植栽本数等の区分によって収穫予想表が複数存在する場合、使用する収穫予想表の選定根拠(Ⅶ備考にて説明) ③(暫定)地位: その特定根拠(例: 森林簿)
例	〇〇小班XX	スギ	BEF	拡大係数	実測に基づく方法	小班ごと・植栽樹種ごとに伐倒試料木を10本選定し…(追加資料はⅦ備考に添付)	年1回	〇	2009/3/3	1.36	
豊頃1	8-45※	カラマツ	BEF	拡大係数	京都議定書3条3及び5の下でのLULUCF活動の補足情報に関する報告書の値を使用	同上	モニタリング時1回	該当なし	該当なし	1.15	>樹齢20年生
豊頃2	8-48	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃3	8-49	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃4	8-50	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃5	8-54	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃6	8-56	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃7	8-58※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃8	9-52※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃9	9-57※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃10	9-113※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃11	9-121※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃12	13-2※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃13	13-5	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃14	13-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃15	14-7	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃16	14-8	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃17	14-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃18	14-16	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.50→1.15(2012～)	≤樹齢20年生
豊頃19	14-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.50→1.15(2012～)	≤樹齢20年生
豊頃20	14-18※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.50→1.15(2011～)	≤樹齢20年生
豊頃21	18-3	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃22	18-9	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃23	18-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.50	≤樹齢20年生
豊頃24	19-1ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃25	19-1イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃26	19-60ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃27	19-60イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃28	19-61※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃29	19-62	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃30	19-63	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃31	19-64	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃32	19-65	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃33	19-67	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃34	20-3※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.50	≤樹齢20年生
豊頃35	20-44※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.15	>樹齢20年生
豊頃36	20-45	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	1.50	≤樹齢20年生

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリングポイント No	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値 [単位]	備考
			方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明				測定機器のキャリブレーション・点検実施・予定日	測定機器のキャリブレーション・点検実施・予定日		
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	各種係数に対応する樹種名を記入	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明	測定方法・データ把握方法を記入(モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択)	パラメータを引用する場合は、詳細資料をⅦ備考に添付すること 事業者自ら実測を行う場合は、具体的な測定方法を記入すること (記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるように詳細情報を記入のこと)	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーション・点検を行ったか、また、行うかをチェックする	キャリブレーション・点検実施・予定日	想定吸収量の算定に使用した値を記入(単位: m ³ /ha/年)	①特筆すべき事項があれば記入 ②Trunk: 植栽本数等の区分によって収穫予想表が複数存在する場合、使用する収穫予想表の選定根拠(Ⅶ備考にて説明) ③(暫定)地位、その特定根拠(例: 森林簿)
例	〇〇小班XX	スギ	BEF	拡大係数	実測に基づく方法	小班ごと・植栽樹種ごとに伐倒試料木を10本選定し…(追加資料はⅦ備考に添付)	年1回	〇	2009/3/3	1.36	
豊頃1	8-45※	カラマツ	△Trunk se	幹材積年間成長量	北海道「森林調査簿」附録第6号を使用	北海道「森林調査簿」附録第6号を使用	モニタリング時1回	該当なし	該当なし	吸収量算定シート参照	暫定地位: 北海道市町村・樹種伐地位管理表
豊頃2	8-48	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃3	8-49	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃4	8-50	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃5	8-54	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃6	8-56	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃7	8-58※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃8	9-52※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃9	9-57※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃10	9-113※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃11	9-121※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃12	13-2※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃13	13-5	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃14	13-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃15	14-7	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃16	14-8	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃17	14-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃18	14-16	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃19	14-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃20	14-18※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃21	18-3	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃22	18-9	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃23	18-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃24	19-1ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃25	19-1イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃26	19-60ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃27	19-60イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃28	19-61※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃29	19-62	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃30	19-63	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃31	19-64	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃32	19-65	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃33	19-67	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃34	20-3※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃35	20-44※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
豊頃36	20-45	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

Ⅲ. モニタリング詳細—各種係数—(方法論項目5)

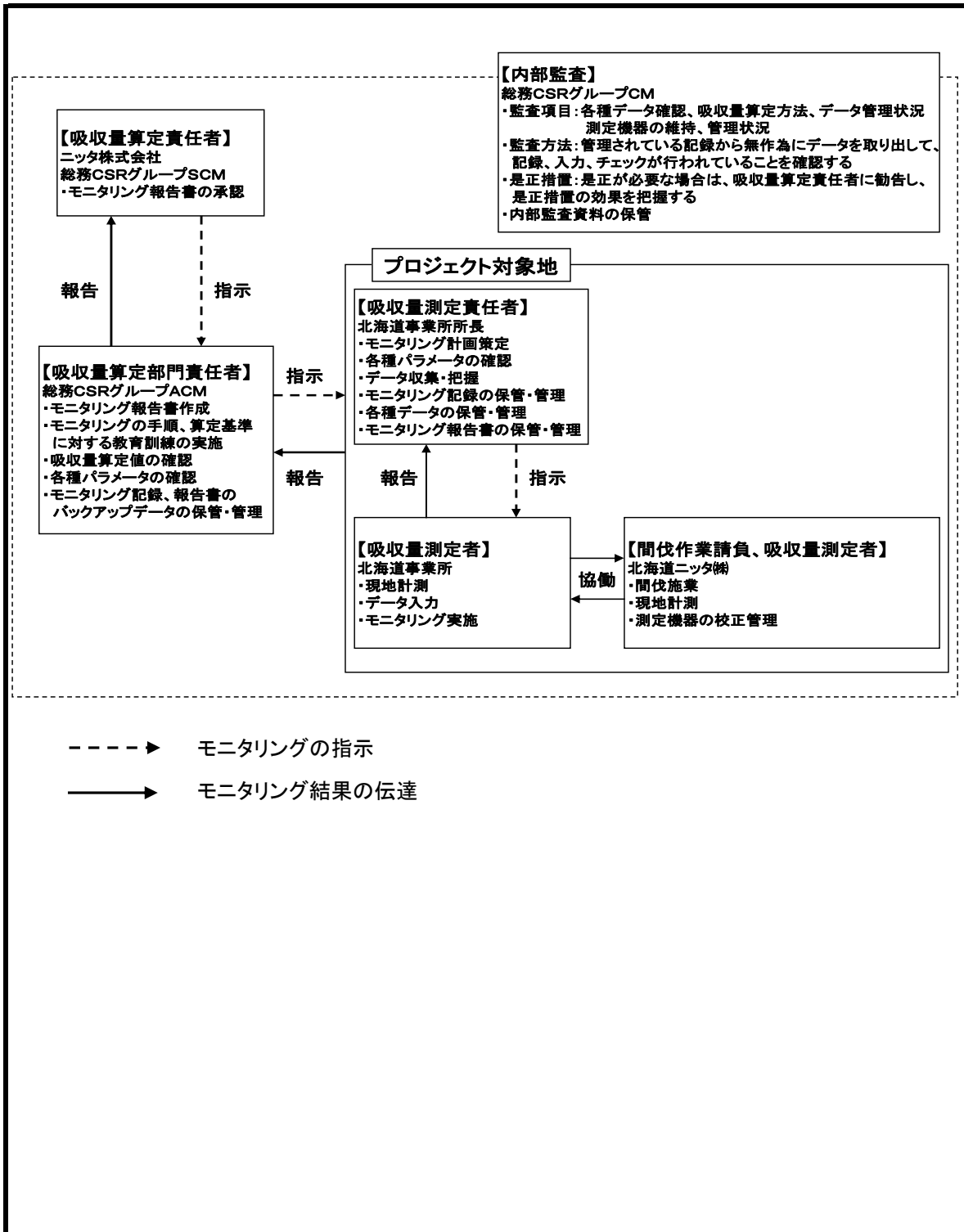
モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
			各種係数 に対応する 樹種名を 記入	方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入				モニタリ ング対象と なるパラメ ータの説明	モニタリ ング方法ガイ ドラインに あるパター ンから選 択		
モニタリング ポイントの番 号 (間伐等の森 林施業を実 施したサイト の通し番号) を記入	モニタリングポ イントの番号に 対応する小班 名を記入(同 一小班名は 識別可能な 方法で記述)	各種係数 に対応する 樹種名を 記入	方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なるパラメ ータの説明	測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリ ング方法ガイ ドラインに あるパター ンから選 択)	パラメータを引用する場合は、 詳細資料をⅦ 備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入する こと (記入された測定方法により、 第三者が同じ調査を実施でき るよう詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入	モニタリ ング方法ガイ ドラインを参 照し、測定機 器のキャリブ レーション・ 点検を行っ たか、また、 行うかを チェックす る	キャリブ レーション ・点検実 施・予 定日	想定吸収量 の算定に使 用した値を記 入	①特筆すべき事項が あれば記入 ②Trunk: 植栽本数等 の区分によって収穫 予想表が複数存在す る場合、使用する収穫 予想表の選定根拠(Ⅶ 備考にて説明) ③(暫定)地位: その特 定根拠(例: 森林簿)
例	〇〇小班XX	スギ	BEF	拡大係数	実測に基づく方法	小班ごと・植栽樹種ごとに伐倒 試料木を10本選定し・・・(追加 資料はⅦ 備考に添付)	年1回	〇	2009/3/3	1.36	モニタリングプロット番 号
豊頃1	8-45※	カラマツ	地位級	樹高	実測に基づく方法	モニタリング方法ガイドラインを踏まえ てモニタリングプロットを特定し、林況を 確認	プロット調査時 に1回	〇	プロット調査時に測 高機器のキャリブ レーションを実施	2	8-45
豊頃2	8-48	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	8-45
豊頃3	8-49	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	8-58
豊頃4	8-50	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	8-45
豊頃5	8-54	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	8-45
豊頃6	8-56	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	8-58
豊頃7	8-58※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	8-58
豊頃8	9-52※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	9-52
豊頃9	9-57※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	9-57
豊頃10	9-113※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	9-113
豊頃11	9-121※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	9-121
豊頃12	13-2※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	13-2
豊頃13	13-5	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	13-9
豊頃14	13-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	13-9
豊頃15	14-7	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	14-9
豊頃16	14-8	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	14-9
豊頃17	14-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	14-9
豊頃18	14-16	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	14-18
豊頃19	14-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	14-18
豊頃20	14-18※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	14-18
豊頃21	18-3	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	20-3
豊頃22	18-9	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	20-3
豊頃23	18-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	20-3
豊頃24	19-1ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-1ア
豊頃25	19-1イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-1イ
豊頃26	19-60ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-60ア
豊頃27	19-60イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-60イ
豊頃28	19-61※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-61
豊頃29	19-62	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-61
豊頃30	19-63	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-60ア
豊頃31	19-64	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-61
豊頃32	19-65	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-61
豊頃33	19-67	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	19-61
豊頃34	20-3※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	20-3
豊頃35	20-44※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	20-44
豊頃36	20-45	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	2	20-3

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリングポイント No	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値 [単位]	備考
			各種係数 に 対応する 樹種名を 記入	方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入				モニタリ ング対象と なるパラメ ータの説明	測定機器 の確認		
						パラメータを引用する場合は、 詳細資料をⅦ 備考に添付する こと 事業者自ら実測を行う場合は、 具体的な測定方法を記入する こと (記入された測定方法により、 第三者が同じ調査を実施でき るよう詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入	モニタリング 方法ガイドラ インを参照 し、測定機器 のキャリブレ ーション・点 検を行ったか、また、 行うかを チェックする	キャリブレ ーション・点 検 実施・予定日	想定吸収量 の算定に使用 した値を記入	①特筆すべき事項が あれば記入 ②Trunk 植栽本数等 の区分によって収穫 予想表が複数存在す る場合、使用する収穫 予想表の選定根拠(Ⅶ 備考にて説明) ③(暫定)地位:その特 定根拠(例:森林簿)
例	〇〇小班XX	スギ	BEF	拡大係数	実測に基づく方法	小班ごと・植栽樹種ごとに伐倒 試料木を10本選定し・・・(追加 資料はⅦ 備考に添付)	年1回	○	2009/3/3	1.36	
豊頃1	8-45※	カラマツ	WD	容積密度	京都議定書3条3及び5の下 でのLULUCF活動の補足情 報に関する報告書の値を使用	京都議定書3条3及び5の下 でのLULUCF活動の補足情報 に関する報告書の値を使用	モニタリング時 1回	該当なし	該当なし	0.404	
豊頃2	8-48	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃3	8-49	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃4	8-50	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃5	8-54	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃6	8-56	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃7	8-58※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃8	9-52※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃9	9-57※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃10	9-113※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃11	9-121※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃12	13-2※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃13	13-5	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃14	13-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃15	14-7	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃16	14-8	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃17	14-9※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃18	14-16	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃19	14-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃20	14-18※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃21	18-3	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃22	18-9	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃23	18-17	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃24	19-1ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃25	19-1イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃26	19-60ア※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃27	19-60イ※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃28	19-61※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃29	19-62	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃30	19-63	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃31	19-64	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃32	19-65	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃33	19-67	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃34	20-3※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃35	20-44※	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	
豊頃36	20-45	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	0.404	

IV. モニタリング体制図

モニタリング体制図を以下に記載すること。



V. 品質保証(QA)及び品質管理(QC)

森林管理方法(定期的な林況チェック等)、施業効率の改善(教育・訓練)、機器の点検、及び成長量に関するデータ管理の仕組みや手順(QA及びQC)について以下に記載すること。(モニタリングガイドラインI-17~I-18参照)

(1) 教育訓練

教育者 : 総務CSRグループACM
対象者 : モニタリング実施担当者(総務CSRグループSCM・CM、北海道事業所所員、北海道ニツタ株社員)
内容 : J-VER制度、モニタリング体制・手順、測定機器の維持管理、モニタリング報告書記載方法
実施時期 : モニタリング実施前
記録保管 : 総務CSRグループ

(2) 情報の保管

内容 : 純吸収量算定に使用した全データ、調査野帳原本、モニタリング報告書
保管 : モニタリング実施担当部署(北海道事業所、北海道ニツタ株)が文書化し保存
バックアップデータを総務CSRグループが保管
保管期間 : 平成35年3月31日

(3) データの確認

チェック内容 : 収集単位の確認、野外調査票と算定ファイルの突き合わせ、使用した係数の妥当性の確認
経年的なデータ変化、林分間の比較、恣意的データ・はずれ値の識別
担当 : 総務CSRグループ

(4) 内部監査

対象 : 吸収量算定部門責任者及びモニタリング実施担当部署(北海道事業所、北海道ニツタ株)
実施時期 : モニタリング報告書作成時
監査項目 : モニタリングデータ、純吸収量算定方法、データ管理状況、測定機器の維持・管理状況
教育訓練実施状況
内部監査員 : 総務CSRコーポレートマネジャー
是正措置 : データのモニタリング、純吸収量の算定、報告、チェック等の一連のプロセスで発見された課題や問題点については適切な是正措置をとる

(5) 測定機器の維持・管理

担当部署 : モニタリング実施部署(北海道事業所、北海道ニツタ株)
実施項目 : 適切なキャリブレーションの実施、計量法に基づく場合有効期限の確認・定期検査実施の有無
面積測量機 : 初期設定で誤差の範囲を設定し、その範囲内での計測実施
樹高測定器 : 測定前に事務所近辺で定点観測を行い、誤差を修正
胸高直径測定器 : 目視で歪みやねじれがないか確認

※独自の様式や手順書等を作成している場合には本様式に添付しても良い。

VI. 誤差の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値 (ha)	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値	誤差	値 (m ³ /年)	誤差
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	補栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている対象樹種の拡大係数のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている拡大係数の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種のR率を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されているR率の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の容積密度を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている容積密度の誤差のデフォルト値を記入	方法論に記載されている対象樹種の炭素係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている炭素係数の誤差のデフォルト値を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選択し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている収穫予想表の誤差のデフォルト値を記入
例	〇〇小班XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
豊頃1	8-45※	カラマツ	7.12	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃2	8-48	同上	5.88	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
豊頃3	8-49	同上	8.56	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
豊頃4	8-50	同上	7.40	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
豊頃5	8-54	同上	1.12	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
豊頃6	8-56	同上	4.44	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃7	8-58※	同上	7.88	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃8	9-52※	同上	19.12	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃9	9-57※	同上	7.64	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
豊頃10	9-113※	同上	17.92	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃11	9-121※	同上	12.72	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃12	13-2※	同上	15.04	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃13	13-5	同上	16.16	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃14	13-9※	同上	10.92	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃15	14-7	同上	2.76	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃16	14-8	同上	3.60	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃17	14-9※	同上	17.64	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃18	14-16	同上	6.00	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃19	14-17	同上	3.48	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃20	14-18※	同上	11.24	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	7	22.2%
豊頃21	18-3	同上	3.48	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
豊頃22	18-9	同上	1.24	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	4	22.2%
豊頃23	18-17	同上	2.92	10%	1.5	5.6%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	7	22.2%
豊頃24	19-17※	同上	20.00	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃25	19-1イ※	同上	10.52	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃26	19-60ア※	同上	20.00	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃27	19-60イ※	同上	13.52	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃28	19-61※	同上	5.80	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃29	19-62	同上	1.60	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃30	19-63	同上	7.40	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃31	19-64	同上	6.64	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃32	19-65	同上	8.28	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
豊頃33	19-67	同上	0.52	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃34	20-3※	同上	6.80	10%	1.5	5.6%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	7	22.2%
豊頃35	20-44※	同上	22.24	10%	1.15	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
豊頃36	20-45	同上	0.52	10%	1.5	5.6%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%

VI. 誤差の計算

全体の誤差= 5.2%

モニタリングポイント	小班名	樹種	CO2吸収量/年			誤差		
			地上部バイオマス値 (t-CO2/年)	地下部バイオマス値 (t-CO2/年)	合計値 (t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポイントの番号 (間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入 (同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	VI-1 誤差 (入カシートのパラメータから計算 $=a*b*d*e*f*44/12$)	VI-2 誤差 (算定結果の地上部バイオマスにVI-1 誤差 (入カシート)のc(R率)を乗じて計算 $=地上部バイオマス * c$)	地上部バイオマスと地下部バイオマスの合計	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の誤差のデフォルト値を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている係数の誤差のデフォルト値を記入	次式により計算 $=SQRT(活動量^2+係数^2)$
例	〇〇小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
豊頃1	8-45※	カラマツ	30.3	8.8	39.1	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃2	8-48	同上	20.0	5.8	25.8	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃3	8-49	同上	29.2	8.5	37.6	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃4	8-50	同上	25.2	7.3	32.5	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃5	8-54	同上	3.8	1.1	4.9	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃6	8-56	同上	18.9	5.5	24.4	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃7	8-58※	同上	33.6	9.7	43.3	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃8	9-52※	同上	81.4	23.6	105.0	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃9	9-57※	同上	26.0	7.5	33.6	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃10	9-113※	同上	76.3	22.1	98.5	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃11	9-121※	同上	54.2	15.7	69.9	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃12	13-2※	同上	64.1	18.6	82.6	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃13	13-5	同上	68.8	20.0	88.8	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃14	13-9※	同上	46.5	13.5	60.0	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃15	14-7	同上	11.8	3.4	15.2	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃16	14-8	同上	15.3	4.4	19.8	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃17	14-9※	同上	75.1	21.8	96.9	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃18	14-16	同上	30.7	8.9	39.6	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃19	14-17	同上	17.8	5.2	22.9	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃20	14-18※	同上	67.0	19.4	86.5	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃21	18-3	同上	11.9	3.4	15.3	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃22	18-9	同上	4.2	1.2	5.4	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃23	18-17	同上	22.7	6.6	29.3	10.0%	24.1%	26.1%
豊頃24	19-1ア※	同上	102.2	29.6	131.9	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃25	19-1イ※	同上	53.8	15.6	69.4	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃26	19-60ア※	同上	102.2	29.6	131.9	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃27	19-60イ※	同上	69.1	20.0	89.1	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃28	19-61※	同上	29.6	8.6	38.2	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃29	19-62	同上	8.2	2.4	10.5	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃30	19-63	同上	37.8	11.0	48.8	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃31	19-64	同上	33.9	9.8	43.8	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃32	19-65	同上	42.3	12.3	54.6	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃33	19-67	同上	2.2	0.6	2.9	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃34	20-3※	同上	52.9	15.3	68.2	10.0%	24.1%	26.1%
豊頃35	20-44※	同上	94.7	27.5	122.2	10.0%	23.5%	25.5%
豊頃36	20-45	同上	3.5	1.0	4.5	10.0%	24.1%	26.1%
		0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%

参考: 誤差 記入例

モニタリングポイント、小班名、樹種、面積、拡大係数、R率、容積密度、炭素係数、収穫予想表の値を下記のとおり記入し、モニタリング方法ガイドラインより、それぞれの誤差の値をVI-1誤差(入力)シートに入力する。これにより、誤差の値は、VI-2誤差(算定)シートにおいて、自動的に計算される。(下記記入例において、「不確実性」は「誤差」と読み替える)

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値 (ha)	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値 (m ³ /年)	不確実性
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森林 実施したサイト の適し番号) を記入	モニタリン グポイント の番号に対 応する小班 名を記入 (同一小班 名は識別 可能な方法 を記入)	植栽され ている樹 種名を記 入	申請対象と なる小班の 面積を記入	モニタリン グ方法ガイ ドラインに 記載され ている面 積の不確 実性のデ フォルト 値を記入	方法論に記 載されて いる対象 樹種の 拡大係 数を記 入	モニタリン グ方法ガイ ドライン に記載さ れている 拡大係 数の不 確実性 のデフォ ルト値を 記入	方法論に記 載されて いる対象 樹種の R率を記 入	モニタリン グ方法ガイ ドライン に記載さ れている R率の不 確実性 のデフォ ルト値を 記入	方法論に記 載されて いる対象 樹種の 容積密度 を記入	モニタリン グ方法ガイ ドライン に記載さ れている 容積密 度の不 確実性 のデフォ ルト値を 記入	方法論に記 載されて いる対象 樹種の 炭素係 数を記 入	モニタリン グ方法ガイ ドライン に記載さ れている 炭素係 数の不 確実性 のデフォ ルト値を 記入	各都道府 県にお いて使 用される 収穫予 想表か ら適切な ものを選 定し記 入	モニタリン グ方法ガイ ドライン に記載さ れている 収穫予 想表の 不確実 性のデ フォルト 値を記 入
1	〇〇小班 XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
1	10小班イ	スギ	25.02	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	5	22.2%
2	11小班イ	ヒノキ	29.50	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	9	22.2%
2	11小班ロ	ヒノキ	0.90	10%	1.55	3.2%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	9	22.2%
3	13小班イ	スギ	1.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
3	13小班ロ-1	スギ	28.00	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
3	15小班ロ-2	スギ	0.20	10%	1.23	1.1%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	6	22.2%
4	16小班イ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
5	16小班ロ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
6	16小班ハ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
7	16小班ニ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
8	16小班ホ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%
9	16小班ヘ	ヒノキ	29.90	10%	1.24	1.6%	0.26	5.7%	0.407	1.7%	0.5	2.0%	5	22.2%

Ⅶ. 備考

モニタリング項目等の説明で、追加説明が必要な場合は、以下に詳細を記述する。
説明にあたっては、証拠書類等の該当箇所が明確になるよう、対応ページ・箇所を示すこと。
なお、説明に使用した資料は、名称及び添付資料番号を明記し、巻末の添付資料一覧に整理すること。